

2023年度 第2回理事会 議事録

一般社団法人 日本損害保険代理業協会

日 時: 2023年 7月 14日(金) 13:00 ~ 17:05

会 場: 日本代協 会議室

出席者: 全理事数 18名、出席理事数 18名、出席監事数 2名(津田文雄監事、小島俊宏監事)

リアル出席: 小田島会長、横山副会長、小俣副会長、山中副会長、佐々木理事、雨宮理事、
下村理事、小橋理事、谷川理事、北島理事、松本理事、石川理事、藤山理事、
大城理事、大和理事、金澤専務、坂常務

Web出席: 中島副会長 (事務局オブザーバーは Web 参加)

会長 小田島 綾子氏は、議長席につき、出席理事数の確認を行い、本理事会は定款第 33 条に基づき、有効に成立した旨を報告して開会を宣し、直ちに議事に入った。

会長挨拶骨子

皆さん こんにちは 本日は、理事会よろしくお祈りします。

九州、とくに福岡、大分で深刻な豪雨被害が発生しています。心よりお見舞いを申し上げます。少しでも早い復旧を祈るばかりでございます。

いつどこで私たちの地域で起きるかもしれない自然災害、事例から学び、防災・減災の働きかけ、行動を起こしましょう。

さて、全国会長懇談会の表彰式では、おかげさまで地域担当理事の企画のもと、会長さん方を労うことができました、皆さんが達成した充実の笑顔あり、苦労を思い出し、涙ありの素晴らしい時間でした。ありがとうございました

これからも全国の会員さんと取り組んでいることについて、活動の盛り上がりを伝え、情報共有し、成果をお祝いすることを大切にしたいと思います。

今日の報告事項では、地域担当理事からお話をいただきます。

報告シートも変わり、各代協のアクションも今まで以上にわかるようになりました。

各委員長もお話を参考に、委員会の活動につなげて活かしていただきたいです。

みなさん、理事任期 2 年目となります。この時間を有意義に、全力で取り組んでまいりましょう。

< 5/12 理事会以降の業務報告 >

6/5 正副オンラインミーティング、6/19 UCDA 専門家セミナー、6/23 九州北ブロック協議会

6/27 正副オンラインミーティング、6/30 やまがた 60 周年記念式典、7/3 損保協会 新納新会長の就任ご挨拶を新大手町ビルにてお受けした、7/4 企画環境委員会全国一斉ミーティング、7/6 業界紙懇談会

(審議事項)

1. 表彰者選考会議構成員の委嘱

事務局より、資料に基づいて、以下の通り提案され、審議・採決の結果、全会一致で承認された。

【決定したこと】

・対象年度: 2023 年度分表彰者選考会議構成員については、表彰施行規則第 7 条の規則に基づき、以下の 5 名が選出された。

横山健一郎(副会長)、谷川明義(理事)、下村文則(理事)、藤山裕介(理事組織委員長)、
金澤 亨(専務理事)

【主な説明・意見】

- ・会議開催日程:9月14日(木)11:30~12:30を予定。
- ・5/22 発信 23-029 号 2023 年度功労者表彰候補者選出のお願い(回答締切 7/31(月))をブロック長あて配信し、検討いただいている。地域担当理事も情報連携いただきたい。

2. 第 12 回日本代協コンベンションの企画案

事務局より、資料に基づき、第 12 回日本代協コンベンションの企画案について説明があり、審議・採決の結果、全会一致で、承認された。

【決定したこと】

- ・第 12 回日本代協コンベンションについては、式典・懇親会ともにリアル開催とする。
- ・未定の部分は、PT メンバー 論議を踏まえた会長承認で進めさせていただく。

【企画案】(登壇者、MC には内諾をいただいている)

(1) 日程・場所

a. 2023 年 11 月 17 日(金) 於 グランドニッコー東京台場

「式典」: 13:00-17:30

「懇親会」: 18:00-19:45

b. 2023 年 11 月 18 日(土) 於 損保会館会議室及びソラシティカンファレンスセンター

「分科会」: 10:00-12:00

式典及び分科会の録画は、昨年同様アイコニクス社に依頼する。また、基調講演は講師側で録画を行い、後日配信予定。

(2) テーマ

「シン代理店価値」~ニューノーマル時代を迎えて~

時代の変化のスピードはますます速くなっており、変化が起こる以前とは同じ姿に戻ることはないとの認識から、今年のテーマである「シン・代理店価値」というフレーズは存続させたいと、
「ニューノーマル時代を迎えて」という副題とした。

ニューノーマル時代において代理店が顧客からどう選ばれるか、何らかのヒントを提供できるようなコンベンションとしたい。

(3) イベント内容

a. 「式典」

○ MC は前回同様藤山理事に依頼する。

○ 挨拶 3 名 13:00~13:30

・ 小田島会長

・ 損保協会専務理事(既に日程は先方へ連絡済み)

・ 金融庁監督局保険課長(既に日程は先方へ連絡済み)

○ 功労者表彰 13:30~14:00

・ 表彰対象者は全員招待

・ 代表挨拶は 1 名

○ パネルディスカッション 14:20-15:20

演題は企画検討中であり、パネラーによる意見交換の形式で開催する。

コーディネーターは山中副会長にお願いする。

○ 基調講演 15:50～17:20

講演者: **村尾 隆介(むらお りゅうすけ)氏**

中小企業のブランド戦略を日本に根付かせた、その分野の第一人者であり、「今日からできる！
小さな会社のSDGs(青春出版社)」著者

b. 「懇親会」 18:00～20:00

懇親会実施の場合は、損保協会、各保険会社社長、金融庁、政連顧問議員等を含めた業界関係者、全国代協会員の交流の場として実施する。

○ MC

東京代協の会員経由でフリーアナウンサーの**名越 涼(なごし りょう)氏**に依頼し、先方了解済み。

○ 代協の紹介を兼ねたご当地 PR (担当: **阪神ブロック**)

○ アトラクション

昨年依頼していた山形「**木田流津軽三味線 津軽三絃秀栄会**」会主の**木田 林秀栄(きだ りんしゅうえい)先生**に依頼済み。

c. 「分科会」(前回同様4講座を予定)

○ 講師は以下の通り。各講演は、昨年同様録画の上オンデマンド配信を予定。

株式会社ブレインマークス 代表取締役 安藤 邦彦氏

日本代協アカデミーで『激動の時代を切り開く 損保代理店の経営の設計図～「設計図」をもつ代理店だけが切り開く未来～』を講義いただいている。

古田土会計 代表 古田土 満氏

昨年に引き続き、『高収益・高賃金を生み出す「経営計画書」の作り方』についてお話しいただく。

株式会社 KIC 代表取締役兼 CEO 今林 砂緒里氏(広島県代協会員)

日本代協アカデミー「第24回 GoGo 情報探検隊」で紹介されている会員。SDGs経営に積極的に取り組まれている。

株式会社中央ビジネス 代表取締役社長 鈴木 みづえ氏(群馬県代協会員)

RPA 事業部 鈴木 龍之亮氏

約3年前からRPAを採用し業務の効率化と品質の向上を実現されている。

3. インボイス対応に伴う旅費規程の改定

事務局より、資料に基づき、旅費規程の改定、旅費請求書の改定について提案があり、審議採決の結果、全会一致で承認された。

【決定したこと】

- ・宿泊費高騰のため10,000円で宿泊できないケースに対応する。
- ・10月から開始するインボイス制度に適合した旅費請求に改める。

【改定のポイント】

・宿泊費(1泊あたり)

ホテルから日本代協あての適格領収書または請求書を取り付けた場合に限り、15,000円を限度に素泊まり宿泊費実費(食事代を除く)を支給します。

取り付けない場合は、従来どおり10,000円の定額支給です。

・パック旅行代

パック旅行で請求する場合は、正規交通運賃 + 1泊1万円で計算した金額を限度とします。請求に当たっては、日時、宿泊先、交通手段、経路、金額が記載された証憑書類(領収書、WEB画面のコピー等)を添付願います。

・飛行機代

航空運賃の請求は、日時、経路、金額が記載された証憑書類(領収書、WEB画面のコピー、等)を添付してください。自費でプレミアムシート等を利用した場合は、その証憑書類を添付した上で、その代金を除いた金額で請求してください。

・鉄道運賃

新幹線代など往復運賃が30,000円以上の場合は、証憑書類(領収書、WEB画面のコピー、等)を添付してください。自費でグリーン車等に乗車した場合は、その証憑書類を添付した上で、グリーン車代金を除いた金額で請求してください。

運賃が30,000円未満の場合は、証憑書類の添付は不要です。

【旅費請求のタイミング】

従来は出欠報告と同時に旅費請求書の提出を求めていましたが、両者を切り離し、旅費請求書については、会議日後2週間以内に提出する方式に変更します。

(急遽の欠席等に対応するため、旅費はすべて会議後払い)

【旅費請求者】

旅費を法人口座(法人代理店等)に振り込む場合は、請求者欄に法人名を記載し、当該法人のインボイス登録番号を記載してください。

個人口座に振り込む場合は、従来どおり個人名で請求してください。

日本代協は消費税課税事業者であり、インボイス制度に対応した旅費請求書を取り付けなければ、仕入税額控除を行うことができず、消費税の納税金額が増大することから、ご理解ご協力をお願いするものです。

【報告事項】

1. 各理事からの報告

(1) 地域担当理事からの報告

事前提出された「各代協通常総会の内容」および「新 PlanDo シート」をもとに以下のコメントがあり、共有された。

・5月6月の各代協通常総会に参加して、各代協役員の皆さまが、組織運営に苦勞されていることがよくわかった。総会では様々な質問があったが、各代協と日本代協が情報共有し一緒に考えることが必要と思料した。手数料ポイントに関する意見では、保険会社と代理店との対話による合意形成がなされていないとの意見が多く、一例として手数料減による従業員退職が検討されている例が披露された。

・やまがた代協セミナーでは、東北財務局から損害保険会社の監督をめぐる動き等について説明を受けた。好取組として、顧客本位の業務運営の項目を名刺裏面に記載する事例が共有され、参加者の参考となっていた。財務局からは、手数料ポイントについて保険会社に言いづらいこと

があれば、財務局に直接言ってもらいたいとの説明があった。北東北、南東北ブロック協議会では、会長懇談会で説明のあった「委員会任期」について真摯な議論がなされた。

日本代協として個別の意見を取り上げることは難しいが、様々な意見を聞き、丁寧に回答するスタンスを持っていけば、代協がワンチームとして盛り上がることにつながると思料する。

・5月26日の福岡代協セミナーは、金融庁の遠藤元長官を招き、「顧客本位の業務運営と保険代理店経営の未来予想図」の表題で開催された。この特別講演後に金融庁のヒアリングを体験した(株)ヒューマン&アソシエイツ生島氏との対談での突っ込んだ対話をもとに、各県で様々な話に広げられている。九州北ブロック協議会には、小田島会長と金澤専務にお越しいただき、「マーケットデザイン」と「現状と課題」を主テーマとする懇談会を実施した。

九州北ブロック協議会で提言のあった 代理店賠償の義務化 トータルプランナーの募集人資格化 アカデミーの当局認識 については、金澤専務から丁寧な回答をいただき、理解出来た。九州南ブロック協議会からは、代理店賠償の加入有無を監査項目に入れてほしいとの意見があった。それに対しては、事務局より以下の説明を行った。「毎年開催の7社懇において、代理店賠償加入を品質面の加点項目とするよう日本代協組織委員長から要請している」

・東中国ブロックでは、代理店賠償セミナーを9月に開催し、藤山組織委員長に登壇してもらい、はずみをつけたい。鳥取は、前年度の流れに乗り活動できており、東中国では、10月に3県合同のクリーン作戦を鳥取で実施する。西中国における仲間づくりは、順調に推移している。広島代協は、各委員会横断のチームワークが顕著である。西中国ブロック協議会に中四国担当の広報委員長を招聘する。ブロックをまたぐ三冠王盛り上げ策としては、広島山口両代協間の祝勝会「事前予約」が、すでになされていることが報告された。四国ブロックでは、徳島代協の仲間づくり達成の目途がたち、香川代協も追隨している。愛媛代協は、平素の保険会社との密接な関係作りが功を奏している。高知は、本年70周年を迎えるにあたり、企画検討が必要である。

・東海北陸 富山代協は、前年7冠達成の勢いを堅持しスタートダッシュを果たしており、仲間づくりは50%達成し、出前講座2校が予約済みである。石川代協は、総会後の動きが顕著であり、総会翌日にマスコミ訪問、財務局訪問を実施するという順序だった組織行動がなされている。福井代協では、仲間づくりを達成すると共に、会長率先での県、県警との連携がなされており、23校の出前講座もスケジューリング済みである。静岡は流れるような総会運営であり、さらによくなる工夫を提案済みである。支部例会では、損保大手4社の支社長に1社20分のPRタイムを設置し関係強化につなげている。静岡代協組織委員長が、支部を盛り上げるための催しを自ら企画している。

・愛知代協では、1泊2日の理事研修会を実施し、支部長理事の強化合宿とした。支部例会を楽しむにはどうすればよいか 組織率50%、支部例会参加率50%の「プラン50」を達成するには、どうすればよいかを検討開始しており、今後その経過を報告する。

岐阜代協では、長良川花火大会のあとに清掃やサイバー研修を開催し、組織としてまとまった運営が実践されている。三重代協は、東海ブロックをけん引する勢いであり、ぼうさい探検隊支部長オリエンテーリングを開催している。

・滋賀代協は、国交省職員と共に2大学を訪問し、無保険車撲滅活動を継続している。

奈良、京都とも仲間づくり目標をすでに達成しているが、引き続き増強に向け活動する。京都代協は、京都府、京都市との防火訓練協議会に参加し、災害時に保険金請求をお客さまに確実に

行っていただく啓発活動を支部と連携し推進する。

・阪神 兵庫代協は、損保会社との懇談会を開催し、仲間づくりなどの協力要請を実施予定である。
和歌山代協は、南海トラフに対する危機感が強く、防災マップに力点を置いている。10月には1校
で93名が参加する防災マップ作りを企画準備しており、横連携での広がりを期待している。
大阪代協は従来同様にアンケートに基づいた施策展開を企画している。

〔資料 報1〕報1_1 第2回理事会 PlanDo シート

報1_2 23年度都道府県代協総会報告書

2. 23年度三冠王項目の回報およびニュース発信について

事務局より資料に基づき、回報方法等について報告があり、確認、共有された。

・大和理事よりメールでの回報について、Google フォームを活用してはどうかとの意見があり、事務局
と検討することとした。

〔資料 報2〕報2_三冠王報告方式について

3. JCMキャンペーン案

事務局より説明を行い、23年度展開について共有した。

〔資料 報3〕報3_JCM 代協キャンペーン2023のご案内

4. 公的支援情報検索システム 8LIFE の紹介

金澤専務より資料に基づき、公的支援情報検索システムについて報告があり、確認、共有された。

〔資料 報4〕報4_2 8LIFE 資料(公的保険・支援制度検索システム)

報4_3 8LIFE セミナー案内(各代協へのセミナー)

5. 前回理事会(23.5.12開催)以降の主な業務報告

(1) 仲間づくり推進 (6月末状況)

事務局より資料に基づき、仲間づくり推進について報告があり、確認、共有された。

〔主な内容〕

藤山組織委員長から補足説明があった。

・福井、京都の早期達成に続き、速報ベースで徳島、奈良が達成した。

・7月7日開催の組織委員会において、11,000店の会員増強にチャレンジすることを共有した。

・地域担当理事、各委員長とも協力し展開したい。

〔資料 報5〕報5_1 仲間づくり推進(正会員増強運動)目標達成状況表(23年5月末)

(2) 損害保険大学課程各コースの認定状況等

事務局より資料に基づき、損害保険トータルプランナーの認定状況等について報告があり、確認
共有された。

〔主な内容〕

石川教育委員長より補足説明があった。

7月5日から第一回目 Web セミナーを開始し、改めて各地でのスタッフ動員に感謝する。受講しや
すい環境作りと共にスタッフの負担軽減につながる運営方法を取り入れているので、引き続きご協
力をお願いします。

〔資料 報5〕報5_2 損害保険大学課程各コースの認定状況等について(23年6月)

(3) 日本代協アカデミー

事務局より資料に基づき、損害保険トータルプランナーの認定助教等について報告があり、確認、

共有された。

【主な内容】

石川教育委員長より補足説明があった。

- ・6月末時点の利用会員数は、613店である。(3月末552店 + 61店)
- ・教育委員会アカデミー推進PTにて、導入から教育の一連の流れを確認出来るチラシを会員目線で作成し、ポータルサイトに掲載済みである。
- ・オール代協での活用を意識いただき、代理店に役立つコンテンツが準備されているので、まずは率先活用してもらいたい。
(資料 報5)報 5_3 アカデミー都道府県別集計データ(6月末)

6. その他

参考情報として紹介した。

(1) 業界情報

協会長ステートメント 230615(白川会長最終)

https://www.sonpo.or.jp/news/release/2023/ctuevu0000017a1n-att/230615_01.pdf

(2) リマインド

各代協の「Web環境構築の支援」について(申請期限8月末)

(申請受理済:福岡・愛知・群馬・大阪・静岡・新潟・京都・東京・栃木・福島・愛媛・奈良)

7. 自由論議

現場で生じているその他の諸課題について論議を行った。

【監事講評】

津田監事から以下の通り、監事講評があった。

本日の理事会では、審議事項、報告事項ともに適正運営がなされ、問題はなかったと判断する。

インボイス制度については、従前より事前準備の必要性を説いていたが、日本代協では税理士会計士とも連携していることを確認しており、安心している。

地域担当理事におかれては、各代協における税理士会計士との連携状況を確認してもらい、未対応であれば、早期に連携いただくようお願いしたい。各委員会委員長におかれては全国から委員を招集している立場であるので、各委員会において自ら説明を行ってほしい。

8月21日に広報委員会が全国一斉 Zoom ミーティングを開催することは、対外広報において意味あることであると思料する。

【2023年度 日本代協主要イベント 年間スケジュール一覧表】

会議の追加もしくは下記の日程及び時間は変更することもあります。

理事会開催日の午前中(原則10:30-12:00)は正副会長は直前の打ち合わせを行います。

総会・および会議名	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月	2024年1月	2024年2月	2024年3月
総会									3/8(金) 10:00-12:00
会長懇談会			9/15(金) 13:00-18:00 Zoom開催			12/8(金) 13:00-18:00 Zoom開催			3/8(金) 13:00-18:00
理事会 (正副は当日AM 打合せあり)	7/14(金) 13:00-17:00		9/14(木) 13:00-17:00	10/13(金) 13:00-17:00		12/7(木) 13:00-17:00		2/9(金) 13:00-17:00	3/7(木) 13:00-17:00
正副会長会議		8/29(火) 9:00-11:00 Zoom	9/26(火) 9:00-11:00 Zoom		11/21(火) 9:00-11:00 Zoom		1/23(火) 9:00-11:00 Zoom		
事業計画 諮問事項打ち合 わせ						12/6(水) 15:30-18:00			
企画環境委員会	全国一斉Zoom 7/4(火) 13:30-17:00		9/11(月) 13:30-17:00		Zoom 11/13(月) 15:00-17:00		1/16(火) 13:30-17:00	Zoom 2/19(月) 15:00-17:00	
教育委員会			9/1(金) 10-18:00				1/26(金) 10-18:00		
組織委員会	7/7(金) 13-17:00		9/8(金) 13-17:00		11/8(水) 13-17:00		1/24(水) 13-17:00		
CSR委員会			9/19(火) 13:30-17:00				1/19(金) 13:30-17:00		
広報委員会		全国一斉Zoom 8/21(月) 15:00-17:00	9/13(水) 13:30-17:00				1/23(火) 13:30-17:00		
活力研	7/27(木) 15:00-18:00							2/21(水) 15:00-18:00	
7社懇	7/13(木) 16:00~17:30								
業界紙との意見 交換会	7/6(木) 15:30-17:30								
コンベンション (PT)	7/21(金) 14:00-16:00	8/25(金) 16:00-18:00	9/21(木) 16:00-18:00	10/19(木) 16:00-18:00	11/7(火) 16:00-18:00 11/17(金)18(土)			未定	
代理店経営未来塾	7/28(金) 13:30-17:00 サマースクール				11/21(火) 15:00-17:30	12/18(月) 15:00-17:30	1/15(月) 15:00-17:30	2/26(月) 15:00-17:30	3/18(月) 15:00-17:30

< 修正履歴 >

2023.2 CSR委員会9月日程を修正

2023.3 2024年3月 総会、会長懇談会、理事会日程決定

2023/4/11 コンベンションPT会議、代理店経営未来塾 日程追加

2023/4/13 企画環境委員会 Zoom会議日程追加

2023/4/14 コンベンションPT 5月日程変更

2023/4/18 活力研・7社懇・業界紙 日程追加

2023/4/27 9月、12月の会長懇談会はZoom開催の旨追記

2023/5/23 11月のコンベンションPT日程を変更

2023/6/22 広報委員会 Zoom会議日程追加

以上をもって、議長は理事会の終了を宣し、午後 5 時 05 分閉会した。
なお、WEB 会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するの
と同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態が保たれ、終始異状なく議案の審議を終了した。
上記理事会議事録を作成し、議長並びに議事録署名人が記名押印する。

2023 年 7 月 14 日

議長 会長 小田島 綾子 印

議事録署名人 監事 津田 文雄 印

議事録署名人 監事 小島 俊宏 印

議事録作成者 坂 雅夫

以上

本書は、2023 年 7 月 14 日に開催された一般社団法人 日本損害保険代理業協会の 2023 年度第 2 回理事
会の議事録に相違ないことを証す。

2023 年 7 月 14 日

一般社団法人 日本損害保険代理業協会
会長(理事) 小田島 綾子